



市川市立高谷中学校 学校だより 4月号

輝く若木



令和5年4月13日



学校 HP

*** 新校長挨拶 ***

はじめまして。本年度、高谷中学校に着任しました「野崎 真理子」と申します。

4月3日に、はじめて高谷中学校の門をくぐって以来、ずっと、子供たちに会える日を楽しみにしていました。着任式・始業式が行われる前日には、わくわくしてよく眠れないほどでした。7日に、初めて子供たちと顔を合わせ、元気いっぱいな姿や、生き生きとした瞳の輝きを見て、改めて、高谷中学校の校長として着任できたことの喜びを感じました。

私が、子供たちに願うこと。それは、すべての子供が「希望をもって登校し、満足な気持ちで下校する」。そんな日々を実現できることです。私たち教職員は、その実現のために、生徒たちの伴走者となります。



こうワン

学校教育目標は、

「心豊かで、たくましく生きる力をもった生徒の育成」

を継承し、それを、さらに発展させたいと考えています。

その実現のために、保護者の皆様と学校が、同じ想いや考えを共有して子供たちを育ていく「共育」、協働して子供たちを育てる「協育」を推進していきたいと思っておりますので、どうぞ、よろしくお願いいたします。

*** 令和5年度の幕が開きました ***

令和5年4月12日(水)に、123名の新入生を迎え、生徒総数403名で、令和5年度の学校生活がスタートしました。

入学式では、期待と不安で顔を紅潮させた新入生の姿が、本当に、印象的でした。その、子供たちの姿を見ながら、「新しい年度が始まる」ということに対し、改めてきゅっと身が引き締まる思いを抱きました。

高浜虚子の「春風や闘志抱きて丘にたつ」という俳句のように、子供たちも教職員も、希望の光を見晴るかし、一歩ずつ前に進んでいきたいと思えます。

【4月の主な行事】

- 4月14日(金)新入生歓迎会、個人写真撮影
- 17日(月)発育測定(1・2年、ゆめ)
- 18日(火)3年生全国学力・学習状況調査
- 19日(水)避難訓練、職員会議
- 20日(木)歯科検診(3年、2-1・2、ゆめ)、専門委員会
- 24日(月)部活動集会
- 26日(水)定例研(水1234)
- 28日(金)部活動保護者会



こうニャン



小中一貫教育 信篤三つ葉学園について

高谷中学校は、信篤小学校、二俣小学校とともに、「信篤三つ葉学園」として、小中一貫型小・中学校に取り組んでおり、昨年度は、体育と美術(図工)の「乗り入れ授業」や「学園オンライン集会」、生徒会による「小学校訪問」等を行いました。

学園の目標は、

「未来を見つめ、心豊かに、

自分らしさが輝く児童生徒の育成」

です。昨年度までの取組を土台にしつつ、今年度ならではの取組を実践し、小中一貫型教育を推進していきます。

その中で、地域やご家庭と連携を深めていきたいと思っておりますので、お力添えを賜りますよう、お願い申し上げます。



みーニャン

学校図書館長おすすめ これ、読んでみて



おうちの人と
お子さんと

『稚心を去る』

栗山 英樹 著/ワニブックス

『14歳からの「啓発録」』

瀬戸 謙介 著/致知出版社

本を、2冊紹介します。

1冊目は、3月に行われたWBC(2023ワールド・ベースボール・クラシック)で侍Japanを世界一に導いた栗山英樹監督が、2019年に著した本です。スポーツを通して、礼儀や考えることの大切さを教えられます。

この本のタイトル『稚心を去る』は、幕末の英傑橋本佐内が14歳の時に記した『啓発録』からとられています。同じ年頃の子供たちが読みやすいように、書かれたのが、『14歳からの「啓発録」』です。

それぞれで読んでももちろん、ためになり、豊かな読書経験を得られると思いますが、2冊合わせて読むと、より一層理解が増すでしょう。